

池坊主催・学校華道ネット花展

千葉さん(3秋田商年)入選

池坊華道会(京都市)主催の「第26回学校華道インターネット花展」高校の部で、秋田商業高校(秋田市)華道部3年の千葉麻央さんが入選した。3年連続で応募し、今回が初めての入選。「評価を自信に、花に携わる仕事に就く夢をかなえたい」と喜びを語った。

同展は生け花の次世代継承を目的に開催。入選は、最優秀、優秀、プロットの各賞に次ぐ。昨年9～11月に作品を募集。幼児から大学生まで国内外の1109校・施設が

ら計5392点の応募があった。明るさや学生らしさ、花材や空間の生きかし方などを基準に審査。今月9日に入賞者を発表した。千葉さんの入選作は、花材にカーネーション、



「学校華道インターネット花展」高校の部で入選した千葉さん

夢は「花に携わる仕事」

ブルースター、ユーカーなど5種を選んだ。2本のカーネーションを主役に、花言葉である「誠実」から発想を膨らませ、自分が描いた夢や将来像に近づくため誠実に向き合う気持ちをイメージして生けた。千葉さんは昨秋秋まで華道部長を務め、外部コーナーの武田敦子さん(秋田市、華道家元池坊秋田支部)から指導を受けてきた。「一つとして同じ作品にはならず、生けるたびに違う表情を見せるのが生け花の面白さ」という。4月からは県外の専門学校に進学する予定。「花に携わる仕事として、フラワーショップ店員を目指したい」と話した。(棟方幸人)



千葉さんの入選作